教えて、センパイ !!

ミヤザキで働く理由。

県外で就職する学生が多い中、県内での就職を決めた宮崎大学4年生の3名にその理由を聞きました。

宮崎で働くという選択をした理由は？

吉／私は、どこで仕事をしたいというのではなく、働きたいと思った企業が宮崎にあったので、たまたま宮崎になったという感じですね。

浜／ずっと宮崎が好きだったので、県内で就職しようと決めていました。

手／ブライダルの仕事に憧れていて、仕事をするなら東京にある一流のブライダル会社がいいと思っていたんです。一方、宮崎で自分の時間を大切にしながら生活をエンジョイできる企業で働きたいという思いもありました。

それぞれの条件に合う企業でインターンシップに参加したんですが、満員電車での通勤など東京での生活が合わなくて。最初はめちゃくちゃ楽しかったんですけど、一週間くらいで飽きちゃいました。いくら好きな仕事でも、これでは続けていけないと思って宮崎での就職を選びました。

宮崎で働くのと、都会で働くのとの違いってあると思いますか？

浜／県外の大手企業に就職した知人がたくさんいるんですけど、新入社員が何百人もいて、当初は与えられた仕事をこなすだけということが多いようなんです。宮崎ならば、会社の規模は小さいけれど、その分、若い人が第一線で活躍してるケースが多い。若いときからいろいろなことにチャレンジして、力を付けていくには、地元の方が良いと思います。

宮崎なら若いときからどんどんチャレンジできる。

手／私の内定先では、社長とじかに話ができたり、自分の意見をどんどん発することができるし、採用してもらえる。そういう点では、小さな企業の方がやりがいを感じられますね。

浜／なんとなくで福岡だったり東京だったりで職探しをする人が多いんですけど、宮崎にもいい企業がたくさんあることを知らないのはもったいないですよね。

内定先との出会いは？

吉／私はインターンシップに参加した会社が気に入ってそのまま就職することになったんです。就活のやり方が多様化しているので決まったやり方は無いと思いますが、インターンシップなどで自分から企業に接触するのがいいと思います。

浜／僕の内定先との出会いもインターンシップです。もともと建設業にはまったく興味がなかったのですが、少人数で戦っている地元企業ならではの強さと、若くてもバリバリ活躍している先輩たちの姿を見て、ここで力を発揮したいと思いました。

インターンシップに参加した会社が気に入って…。

手／私の場合は人事担当の方がすごく良くしてくださって。この人のもとで力を付けて将来会社と高校生や大学生をつなげれられるようになりたいと思ったからです。

入社したらどんな風に仕事をしていきたい？

浜／家を建てたいというお客さまに、アドバイザーとして理想の家を提供するのが私の仕事。自分の力でたくさんの人を幸せにしていきたいと思っているので、入社したら積極的に仕事に携わっていきたいですね。

吉／内定先の女性社員の平均年齢が36歳で、結構高い方だと思っています。それだけ、結婚や出産などのライフイベントを経ても復帰できる働きやすい会社だと思うので、長く働いていきたいですね。地元なので、そのあたりもやりやすいと思います。

手／高校時代からいつかは自分の会社を持ちたいという夢を抱いています。そのために自分をできるだけ大きく伸ばせる会社で働きたいと思って決めたのが内定先なので、しっかりと自分を高めていきたいですね。

いつか自分の会社を持ちたいです。

宮崎大学 地域資源創成学部4年生

浜畑 凱斗さん
［宮崎南高校出身］
内定先：(株)ピースホーム

手束 美千流さん
［宮崎商業高校出身］
内定先：(株)共立電機製作所

吉村 奈々子さん
［宮崎西高校出身］
内定先：(株)ホンダロック